

座談会「発達障害Q&A」報告

平成19年7月4日（水）13：30～16：00（終了予定15：30）

あいあい大会議室

	アドバイザー子育て支援室センター	佐藤保育士
	子ども総合支援室	岡保健士
監修	子育て支援センター	宮崎センター長
	子ども総合支援室	志村室長
進行役	ぽっかぽかの会	伴さん
参加者	会員7名	会員外7人
託児	かめのこ	5人

幼稚園年少児さんから小学校4年生までのお母さんとぽっかぽかの会の会員で中学生以上のお子さんお持ちの保護者が参加しました。はじめ30分は自己紹介兼ね一人一人が子どもの気になる点など話し、その後佐藤さん、岡さん中心に二つのグループに分かれ、日ごろの悩みなど話し合い助言いただきました。監修の宮崎先生・志村先生は時間半分ずつ交代で各グループに入ってください、アドバイスいただきました。

参加者感想

- 座談会いろいろお話しが聞けて楽しかったです！ありがとうございました
これから続けていくということですので、お母さん同士の和も広まっていきそうだし～専門的なアドバイスが身近に聞けていいですね
- 今日は、なごやか&ざっくばらんな雰囲気の座談会でとても楽しかったです。司会や進行の方がしっかり進めていただけたのがとても良かったと思います。個人的にも、就学に向けての不安や分からないことを沢山相談できて有難かったです…そのぶん他の方の発言を奪ってしまったことは反省しています…
他のお母さんの話も頷けることが多く、特に中学生以上のお母さんのお母さんの話は、「すでに乗り越えてきた」という風格が加わっていて、「自分や子どももなんとかなるさ」という安心感をもらえた気がします。そして、またまた知り合いが増えたことが最大の収穫!?です(^_^)v
次回もぜひ参加させて下さいね。本当に有難うございました。
- 今日はありがとうございました＝皆さん明るくて驚きました！見習いたいと思います。また参加したいです
- 自己紹介に45分も取られるのは痛いなぁと思いました。グループワークの席作りとトイレもあって、座談会は一時間だったし。賛否両論あると思うけど、参加人数もすくないので、紙に、名前、居住町名、お子さんの年齢・学年、学校名、今一番の悩みなどを一覧にして渡し、終わったら絶対回収破棄にしたらどうかなぁと思いました。座談会中でも、話をしている人のことが良くわかるし。もちろん事前に参加者一人一人の了解を得て、嫌な方は載せないけど、一覧表も渡さないと言うことで。

- 聞く側だけでなく、いろいろな人と話ができよかった。
- 障害を持った子の母だけだったから、学校の先生の参加が無いので安心できます。
- 今まで講演会などは何度か聞きましたが、今回のような意見交換の場は初めてで身近な所に住む障害児のお母様方を知ることが出来たのが私にとっての一番の収穫でした。遅れて行った為に、多くのお母様方の自己紹介を聞き逃してしまったのが、少々残念ではありました。
- 〇〇は、学校にも慣れ(?)親子共々少し落ち着いてきた所で、学校以外の居場所作りのためにも何か習い事でもさせたいなと思っていました。「〇〇を習っています」又は「習っていました」というお母様方の体験談を聞くことが出来参考になりました。また、今年就学したということで、幼稚園児のお母様方にとって私の話がもし参考になったのであればそれもまた嬉しいです。今回はグループ別になってしまって、お話できなかった方のお話もまた次回お聞きしてみたいです。あえて、希望を言わせていただくと、午前中に催して頂けるとありがたいです。
- 今回座談会のために時間を割いていただいたあいあいの先生方、はじめお世話してくださった方々にお礼申し上げます。次回を楽しみにしています。
- 座談会とても明るく和気あいあいとした感じでよかったです。同じ年齢のお子さんを持つお母さん達の話が聞けて励みになります。そして、志村先生をはじめ、皆さんの忙しいのに小さなことにも耳を傾けていただけたことありがたく思っています。ちょっとした心配事にその場で答えていただけることってなかなか無いので次回も楽しみにしています。
- 連続講座の時には託児でもお世話になりました。安心して講座に参加できたこと嬉しく思っています。託児料金も本当にこの値段でいいの?って思うほど格安なのにはびっくりしましたが、小さな子どもがいる私に、勉強できる機会をあたえていただけたことに感謝しています。講座のときに主人が仕事ってことがよくあり、子ども連れでも参加できることは本当に助かりました。子どもも楽しい時間を過ごせたことを喜んでいました。「いつ、あいあいに行く?」っていうくらいです。また、親子揃ってお世話になるかもしれないですが、その時にはよろしくお願いします。
- 最初、開催する部屋を見た時は、少人数で何か質問されたらどうしようと思い、自己紹介のときも何をどう話していいかわからず、まったく伝えたいことを表現出来ず自己嫌悪に陥りました。同じ様な子どもを持つメンバーとしても落ち着いてお話の出来る人、ユーモアを交えながら話せる人、子どもに対しての会でもあるのに、そのような事が私の頭の中には残されました。そして、私がこのような会に参加したかった理由は、発達障害の子どもとどのように接していけばよいかもさる事ながら、そのような子どもを持つ親は、周りの親とどのように接しているか、また、気持ちを楽にして過ごせる考えを知りたかったのだと気がつきました。
- 現在入園から3ヶ月経ってやっとホットできるようになりましたが、お話の中で、就

学時、どのように手続きをとって入学に至ったのかの経験を聞かせていただいた事は気持ちの準備が出来、参考になりました。思った以上に早め早めに園からの連絡が入ることがあるのだと聞き、何も知らずにいたら少なからず誤解が生まれただろうと思います。教育委員会・幼稚園・小学校がどのように関わってくれるのか(手続きの仕方)を知っておけば受身でいいのか時期を見て適所へ話を持ちかけたほうがいいのかははっきりしてきますよね。

まだまだ話題提供されて知ることが多いと思いますので、その点をテーマにしてもらえると助かります。今後ともよろしく願います。

- 出席者の中で、うちの子が一番小さいということもあり、いろんな話を聞いてたくさん参考になることがありました。特に就学のこと気がなっていたので、複数の方から意見や経験を聞くことが出来ました。皆さんの話を聞いていると、うちの子もより年上であるということもありますが、みんなしゃべれるんですね……。うちの子どもは4才0ヶ月ですが、特定の単語を少し話せる程度で、まだ「お母さん」と呼ばれたことはありません。それどころか、私のことがお母さんだとわかっているのか、よく怒る世話をしてくれる人と思っているのか……。

座談会は講演会とはまた違って、みんな良く似た障害の子どもがいるよという安心感からか、居心地は良かったです。今でも風邪で小児科へ連れて行くのとあすなろへ診療に行くのでは、あすなろへ行く方が気楽です。あそこでならうちの子も普通になれるからです。床に転がろうが、走り回ろうが、あすなろでは「だから来てるんだ」と開き直れるからです。それと座談会は同じでした。

次回はどんな話を聞くことが出来るのか楽しみです。

- 今回座談会参加させて頂いてありがとうございました。

日ごろ気になっていた事、同じことで悩んでおられる方もいらっしゃる意見交換できて嬉しく思いました。今回は初めてで少し緊張気味でしたのに、会の方が場を盛り上げてくださりほっとすることが多々ありました。

子どものことでの悩みは幅が広く何から話していいのかわからない感じでした。次回は議題がはっきりしていれば、少し話す内容が濃くなるのでは?と思いました。

志村先生や専門の方々がいてくださったので聞きたい事を聞けてよかったです。またの機会に参加させて頂きたいと思っています。

会を開催するにあたり準備など大変だと思います。ご苦労様でした。